

## 第5節 健康増進課

### 〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、健康診査事業、予防接種事業、新型インフルエンザ等対策事業、救急医療対策事業、子育て世代包括支援センター事業、母子保健事業、栃木市健康増進計画推進事業、健康づくり事業である。

健康診査事業では、特定健康診査、後期高齢者健康診査、各種がん検診のほか、歯周病検診、骨粗しょう症検診等を実施した。がん検診においては、新たに県内初となる口腔がん検診を導入し、更なる充実・強化を図った。

また、特定健康診査受診券やがん検診無料クーポン券等を個人ごとにまとめた「けんしんパスポート」、及び集団検診の日程や実施会場等をお知らせする「けんしんガイドブック」を世帯ごとに郵送したほか、集団検診のインターネット予約を実施するなど、受診率向上に努めた。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種、高齢者に対するインフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施し、任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症について接種費用の助成を行ったほか、大人の風しん予防対策事業として風しん抗体検査、風しん予防接種、麻しん風しん混合予防接種を実施した。

また、携帯電話やスマートフォン等で利用できる「とち介の予防接種ナビ」の実施により接種間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

新型インフルエンザ等対策事業では、新型インフルエンザ等が発生した際に必要となる備蓄品の補充と市民への啓発として出前講座を実施した。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めるとともに、新たに救急告示病院に対し、救急受入件数に応じ補助を開始した。

子育て世代包括支援センター事業では、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、母子健康手帳交付及び面接、生後2週間目全戸電話相談、電話や訪問等による個別相談等を実施した。更に、発達障害、児童虐待、DV、子どもの貧困等複合的な課題を抱える家庭に対し、関係機関との連携を図るため、すこやか子育てサポート会議や妊産婦乳児虐待予防会議、多機関連携による家庭支援のための学校等訪問相談を実施した。

母子保健事業では、母性及び乳幼児、児童生徒の健康の保持増進を図るため、妊婦・乳幼児健康診査、各種教室や相談、訪問指導、小・中学校と連携した思春期保健教育を行ったほか、発達障がい等の早期発見、発達・育児支援を目的に乳幼児発達相談を実施した。

栃木市健康増進計画推進事業では、関係団体と連携し重点領域における健康づくりを推進した。また、市民と行政が一体となって健康づくりの機運を高めるとともに、基本的な考え方をわかりやすく発信するため、「あったかとしぎ健康都市宣言」を公布した。

健康づくり事業では、生活習慣病の発症・重症化予防のため、特定保健指導や運

動、栄養等に関する相談及び教育事業を実施した。

管理係

1 市民健康まつり開催事業（栃木地域）

市民の健康増進のため、市民健康まつりを開催した。

・実施日 11月26日（日）

・会場 栃木中央小学校体育館、とちぎ蔵の街観光館多目的ホール

番号	協力団体名	実施内容	参加者(人)
1	医師会	市民公開講座	80
		健康相談	197
		血圧・血糖値測定	228
		肺活量測定	125
		ABI（動脈硬化）検査	304
2	歯科医師会	口腔がん検診等	276
3	薬剤師会	相談等	96
		C o測定	149
4	歯科技工士会	相談等	48
5	歯科衛生士会	歯みがき指導等	34
6	栄養士会	栄養指導	36
7	食生活改善推進員協議会	食生活アドバイス等	638
8	母子保健推進員協議会	手作りおもちゃ配布等	66
9	鍼灸按摩マッサージ指圧師会	マッサージ体験	69
10	J Aしもつけ栃木農産物直売所	新鮮野菜の販売	150
11	N P O法人蔵の街ウェイブ	味噌田楽販売等	150
12	とちぎメディカルセンター	骨密度測定	154
13	栃木健康福祉センター	自殺予防普及啓発事業	61
14	協会けんぽ	肌年齢測定等	498
15	シルバー人材センター	P R活動等	820
16	保険医療課	特定健診P R	240
17	健康増進課	健康増進事業啓発	660
		がん検診啓発	62
		健康ポスター展示	-
合 計			5,141

2 岩舟健康福祉まつり開催事業

「健康でいきいきとした賑わいのあるまちづくり、心地よく暮らせるまちづくり」を基本理念に掲げ、岩舟健康福祉まつりを開催した。

・実施日 10月15日（日）

・会 場 岩舟健康福祉センター（遊楽々館）

番号	実 施 内 容	参加者（人）
1	体組成測定	81
2	健康クイズラリー	113
3	耳鼻科医相談	13
4	歯科医相談	15
5	ブラッシング指導	71
6	ストレス血管健康測定	52
7	脳年齢測定	57
8	肌年齢測定	109
9	AED講習会、応急救護等	25
10	生活習慣病予防食配布	300
11	体力測定	146
12	骨密度測定	114
13	マッサージ体験	8
14	献血	40

### 3 各地域での健康啓発事業

各地域におけるイベントに参加し健康啓発を行った。

#### (1) 第24回ふれあい健康福祉まつり

・実施日 5月28日（日）

・会 場 大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）他

番号	実 施 内 容	参加者（人）
1	献血、骨髄ドナー登録	40
2	食育コーナー	43
3	骨密度測定	84
4	歯の健康コーナー	32
5	血管年齢測定	172
6	健康あっぷ啓発グッズ配布	200

#### (2) 第31回藤岡ふくしまつり

・実施日 10月15日（日）

・会 場 藤岡文化会館、藤岡公民館

実 施 内 容	参加者（人）
健康あっぷ啓発グッズ配布	200

#### (3) 第11回まるまるまるごとつがまつり

・実施日 11月12日（日）

・会 場 産文通り線、ハートホール、都賀保健センター他

実施内容	参加者（人）
健康あっぷ啓発グッズ配布	200
歯と口の健康クイズ	150

(4) ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 12月3日（日）
- ・会場 道の駅にしかた及びうらの田んぼ

実施内容	参加者（人）
健康あっぷ啓発グッズ配布	200

4 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 （日）	受付 （人）	200ml献血 （人）	400ml献血 （人）	献血者計 （人）	不適格者 （人）
3	258	19	204	223	35

5 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方（ドナー）の負担を軽減し、骨髄移植の推進及びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し、助成金を交付した。

- ・交付実績（単位：件）

ドナー	事業所
2	-

6 保健福祉センター利用状況（利用延べ人数）

(1) 栃木保健福祉センター（単位：人）

区分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合計
利用者数	7,697	13,288	136	3,656	24,777

(2) 藤岡保健福祉センター（単位：人）

区分	会議室	検診ホール	調理実習室	その他	合計
利用者数	3,069	5,089	689	-	8,847

(3) 都賀保健センター（単位：人）

区分	会議室	和室	調理室	その他	合計
利用者数	4,491	3,015	1,106	2,145	10,757

(4) 西方保健センター（単位：人）

区分	機能訓練室	診察室	調理実習室	研修室	講和室	合計
利用者数	1,640	1,475	25	822	945	4,907

地域医療対策係

1 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

栃木地区急患センター

- ・管理運営 栃木市医師会（指定管理者）

ア 休日・夜間診療

- ・診療時間 休日……………午前9時～午後 9時 内科・外科  
平日夜間…午後7時～午後10時 内科

日数（日）	延べ患者数（人）
365	6,690

イ 小児救急医療

- ・診療時間 日曜日 午後6時～午後9時

日数（日）	延べ患者数（人）
52	833

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院運営等補助事業

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利用施設	日数（日）	延べ患者数（人）
病院群輪番制病院（2病院）	365	10,194

栃木医療圏の救急告示病院（藤沼医院、多島外科胃腸科、とちぎメディカルセンターとちのき）に対し、二次救急を確保するため、救急車受入件数に応じ補助金を交付した。

利用施設	件数（件）
救急告示病院（3施設）	450

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利用施設	日数（日）	延べ患者数（人）
獨協医科大学病院	365	2,362

2 地域医療対策基金積立事業

（単位：円）

平成 28 年度末現在高	積立金額	繰出金額	平成 29 年度末現在高
22,112,535	2,780	0	22,115,315

3 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称 とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用途 とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金
- ・貸付金額 5億円
- ・貸付期間 4月3日から3月30日

#### 4 自動体外式除細動器（AED）貸出事業

市内で開催される各種行事において、参加者が心肺停止状態に陥った際の救急救命活動に備えるため、主催する団体へ自動体外式除細動器（AED）の貸出しを行った。

- ・貸出件数 22件

### 予防係

#### 1 予防接種事業

小児の感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期接種並びに任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎及びロタウイルス感染症予防接種を実施した。高齢者の感染症予防のため、インフルエンザ及び肺炎球菌予防接種を実施した。

また、風しん予防対策事業としての風しん抗体検査、風しん予防接種及び麻疹風しん混合予防接種を実施した。

##### (1) 定期接種

###### 個別接種

###### ア ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
  - 生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）
  - 生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）
  - 生後12月から60月に至るまで：1回

###### ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
初回 1回目	1,189	969	81.5
初回 2回目		958	80.6
初回 3回目		953	80.2
追加		1,094	92.0

###### イ 小児の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
  - 生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）
  - 生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）
  - 生後12月から24月に至るまで：2回
  - 生後24月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
初回 1回目	1,189	969	81.5
初回 2回目		956	80.4
初回 3回目		956	80.4
追加		1,082	91.0

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 3回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	1,276	965	75.6
2回目		954	74.8
3回目		1,087	85.2

エ BCG（結核）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,180	955	80.9

オ 四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回  
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1期初回 1回目	1,115	957	85.8
1期初回 2回目	1,095	952	86.9
1期初回 3回目	1,057	956	90.4
1期追加	1,865	1,060	56.8

カ 急性灰白髄炎（ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者（生ポリオ2回終了した者は除く）

- ・回数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回  
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回

・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1期初回 1回目	5	3	60.0
1期初回 2回目	13	6	46.2
1期初回 3回目	26	13	50.0
1期追加	111	37	33.3

キ 麻しん・風しん（混合）

(ア) 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,375	1,067	77.6

(イ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児相当）
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,221	1,147	93.9

ク 水痘

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回数 3月以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1回目	1,446	1,067	73.8
2回目	1,644	1,005	61.1



ケ 日本脳炎

(7) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

	対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1回目	1,851	989	53.4
2回目	2,050	936	45.7

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した生後90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
3,792	971	25.6

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
3,997	1,437	36.0

コ 二種混合 (ジフテリア・破傷風)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 11歳以上13歳未満の者 (小学校6年生)
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1,507	1,242	82.4

サ ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん予防)

- ・実施期間 通年

- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子  
※平成25年6月14日から積極的接種勧奨を中止している。
- ・回数 3回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	2,869	1	0.03
2回目	2,869	1	0.03
3回目	2,869	1	0.03

#### シ 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①65歳以上の希望者  
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいをする者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいをする者で、接種を希望する者
- ・回数 年度内1回
- ・助成額 3,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
47,127	26,018	55.2

#### ス 高齢者の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①年度末年齢65歳の希望者  
②60歳から65歳未満の者（高齢者インフルエンザと同じ）  
③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者  
※過去に接種歴のある者は対象外
- ・回数 生涯1回
- ・助成額 5,700円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
8,030	1,956	24.4

#### (2) 任意予防接種

##### 個別接種

#### ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

- ・対 象 満1歳から小学校就学前の小児の希望者
- ・回 数 年度内に2回まで
- ・助 成 額 1回あたり2,500円
- ・延べ被接種者数 7,510人

イ おたふくかぜ

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後12月から生後60月に至るまでの間にある者の希望者
- ・回 数 生涯1回
- ・助 成 額 3,600円
- ・被接種者数 763人

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 生後2月から生後24月に至るまでの間にある者の希望者  
定期接種対象外の者
- ・回 数 3回
- ・助 成 額 1回あたり3,300円
- ・延べ被接種者数 129人

エ ロタウイルス感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後24週までの間にある者の希望者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて2回
- ・助 成 額 1回あたり7,600円
- ・延べ被接種者数 1,129人

(イ) 5価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後32週までの間にある者の希望者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・助 成 額 1回あたり5,300円
- ・延べ被接種者数 358人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 次のいずれかに該当する方
  - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
  - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回 数 1回

- ・助成額 2,000円
- ・受診者数 31人
- イ 風しん予防接種
  - ・回数 1回
  - ・助成額 3,000円
  - ・被接種者数 105人
- ウ 麻しん風しん混合予防接種
  - ・回数 1回
  - ・助成額 5,000円
  - ・被接種者数 58人

## 2 とち介の予防接種ナビ事業

携帯電話やスマートフォン等から利用できる予防接種スケジュール自動作成機能や接種予定日を知らせるアラート機能を有したサービスを実施した。これにより、予防接種の間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

- ・登録者数 3,166人

## 3 感染症予防啓発事業

### (1) 広報とちぎへの掲載

記事内容	掲載時期
H I V抗体検査、性感染症検査の実施	12月号
季節性インフルエンザの予防	12月号

### (2) 市ホームページへの掲載

H I V抗体検査・性感染症検査の実施、ノロウイルス予防、季節性インフルエンザ予防、ジカ熱・デング熱の予防、手足口病の予防、海外の感染症予防、食中毒予防

### (3) 危機管理対応マニュアルの作成

感染症や大規模な食中毒が発生した場合、栃木県県南保健所と連携し、市民の生命・健康を守ることを目的として、危機管理対応マニュアル「大規模食中毒編」及び「感染症編」を作成した。

## 4 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合に必要な備蓄品の補充と市民への啓発として出前講座を実施した。

## 検診係

### 1 集団検診実施状況

- ・集団検診実施回数 102回
- ・集団検診実施場所 各保健福祉センター、各公民館等

## 2 健診受診者数

(単位：人)

健診区分	特定健康診査	後期高齢者 健康診査	ヤング 健康診査	健康診査	合計
集団	6,977	2,438	1,220	30	10,665
個別	1,562	2,365	-	-	3,927
合計	8,539	4,803	1,220	30	14,592

## 3 がん検診等事業

## (1) がん検診

区 分	実施回数 (回)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	要精検 (人)	精検不要 (人)	判定不能 (人)
胃がん	100	49,966	6,476	13.0	5,419	553	504	-
肺がん	100	49,966	11,284	22.6	8,014	280	2,990	-
大腸がん	102	49,966	10,709	21.4	10,157	552	-	-
前立腺がん	72	19,502	4,506	23.1	4,116	390	-	-
子宮がん(頸)	100	35,732	5,161	20.5	5,037	78	46	-
	(医療機関)		2,170		2,061	76	33	-
子宮がん(体)		35,732	789	2.2	787	2	-	-
乳がん	100	33,420	7,643	23.0	4,610	295	2,738	-
	(医療機関)		47		38	8	1	-

## (2) 肝炎ウイルス検診

区 分	受診者数(人)	要精検(人)
B+C型	1,420	15
B型のみ	23	-
C型のみ	5	-

## (3) 骨粗しょう症検診

年 齢	項目	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
					正常範囲	要指導	要精検
20・25歳女		1,394	10	0.7	10	-	-
30・35歳女		1,628	117	7.2	86	30	1
40歳女		981	148	15.1	110	36	2
45歳女		1,120	106	9.5	82	19	5
50歳女		1,087	115	10.6	84	27	4
55歳女		942	127	13.5	65	50	12
60歳女		1,046	172	16.4	55	94	23
65歳女		1,290	263	20.4	66	123	74
70歳女		1,487	325	21.9	69	158	98
60歳男		1,035	43	4.2	25	15	3

65歳男	1,337	140	10.5	89	37	14
70歳男	1,503	230	15.3	126	79	25
計	14,850	1,796	12.1	867	668	261

(4) ABC検査

項目 年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)			
					A群	B群	C群	D群
40歳	2,160	187	8.7	156	26	4	1	
45歳	2,392	140	5.9	118	14	5	3	
50歳	2,211	133	6.0	108	16	8	1	
55歳	1,910	122	6.4	87	23	11	1	
60歳	2,081	144	6.9	93	28	19	4	
65歳	2,627	264	10.0	170	55	34	5	
70歳	2,990	330	11.0	203	59	53	15	
計	16,371	1,320	8.1	935	221	134	30	

(5) 歯周病検診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
20歳	1,460	6	0.4	-	-	6
25歳	1,511	8	0.5	-	-	8
30歳	1,604	46	2.9	1	6	39
35歳	1,857	108	5.8	3	13	92
40歳	2,160	137	6.3	9	23	105
45歳	2,392	132	5.5	6	17	109
50歳	2,211	135	6.1	8	15	112
55歳	1,910	141	7.4	4	11	126
60歳	2,081	198	9.5	5	26	167
65歳	2,627	300	11.4	7	20	273
70歳	2,990	340	11.4	14	20	306
76歳	2,051	301	14.7	13	16	272
計	24,854	1,852	7.5	70	167	1,615

(6) 口腔がん検診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	経過観察(人)	要精検(人)
50歳～59歳	19,790	260	1.3	251	4	5
60歳～69歳	25,889	438	1.7	426	8	4
70歳～76歳	15,275	328	2.1	320	6	2
計	60,954	1,026	1.7	997	18	11

4 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券をまとめた「けんしんパスポ

ート」を、世帯に一冊の「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 137,374人 64,466世帯
- ・集団検診予約受付

予約方法	電話・窓口	ファックス	インターネット	合計
受付数(件)	12,017	1,216	3,402	16,635
割合(%)	72.2	7.3	20.5	

子育て世代包括支援センター係

1 子育て世代包括支援センター事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（各総合支所分を含む）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした者等に対し、窓口において母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じ、相談対応を行った。また、リスク基準をもとに係内で要支援ケースカンファレンスを実施し、特に支援が必要な妊婦への支援方針を検討し安心して出産が迎えられるよう支援した。

- ・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
	妊娠届出	双胎	紛失等	海外からの転入	
998	1,065	998	12	48	7

- ・要支援ケースカンファレンス実施回数 106回
- ・要支援ケースカンファレンス検討者数 592人

(2) 健康相談・支援

ア 生後2週間目全戸電話相談

出産を終えて退院後の不安を抱きやすい時期に、子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び非常勤助産師による電話相談を行った。

- ・対象者数 948人
- ・実施数 936人
- ・実施率 98.7%

イ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び非常勤・在宅助産師による訪問指導を行った。

・訪問指導状況 (単位：人)

	訪問実数	訪問延べ数
市内在住者	118	135
他市町からの里帰り	18	22
計	136	157

ウ 低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500グラム未満の児が出生した場合、保護者からの届出を受け、児の発達状況や家庭環境に応じた適切な養育指導を行うため、保健師や非常勤・在宅助産師が訪問を実施し、児の健全な発育・発達を促した。

- ・届出数 100件
- ・訪問件数 6件

エ 個別相談

妊娠期から子育て期にわたるまでの育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、電話や面接、訪問による相談を実施した。

・相談実施状況 (単位：人)

	面接	電話	訪問	計
妊婦	13	91	18	122
産婦	59	169	130	358
乳児	63	114	134	311
幼児	24	21	3	48
学童以上	155	51	33	239
計	314	446	318	1,078

オ 子育てサポートプランの作成

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が支援の方法や支援体制を共通理解して、継続的に支援が行えるよう、プランを作成した。

- ・作成数 21件(妊婦：1件 産婦：2件 幼児：7件 学童以上：11件)

(3) 関係機関との連携

ア すこやか子育てサポート会議

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が連携して支援していくために、情報交換及び支援方針等の検討を行った。

- ・開催数 14回
- ・検討世帯数(延べ) 34件

イ 妊産婦乳児虐待予防会議

妊娠届時や妊産婦訪問、生後2週間目全戸電話相談等、産前産後や乳児期において、保護者の支援が必要と把握されたケースについて、虐待の危険性の有無を判断し、今後の支援の方針等の検討を行った。

- ・開催数 12回
- ・検討世帯数(延べ) 41件

ウ 多機関連携による家庭支援のための学校等訪問相談事業(平成29年10月～実施)



複合的な課題を抱える家庭に対して、適切な福祉的支援につなげていくために、学校等関係機関から聞き取りを行うため、訪問を実施した。

- ・実施回数 3回

## 母子保健係

### 1 母子保健事業

#### (1) 健康診査

##### ア 妊婦健康診査

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施）

- ・受診状況 (単位：人)

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
受診者数	986	970	955	923	895	905	892	
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
受診者数	935	870	795	869	650	473	262	11,380

##### イ 妊婦歯科健康診査

妊婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（％）
1,061	366	34.5

##### ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により、育児不安の軽減を図った。1歳6か月児及び3歳児健診においては、心理職を配置し、親子関係や発達障がい等の相談に応じた。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、西方保健センター

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
4か月児	46	988	954	96.6	175	83	19	22
9か月児	46	1,068	1,055	98.8	218	70	9	38
1歳6か月児	40	1,126	1,102	97.9	455	38	4	34
3歳児	40	1,173	1,136	96.8	367	36	39	99

##### エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見とう歯予防知識の普及を目的に、歯科健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児相談を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、西方保健センター

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
30	1,124	1,070	95.2	39 (3.6%)

オ 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

開催回数 (回)	受診児数 (人)			結果内訳 (人)		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精査
24	89	103	192	84	81	27

カ 乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
993	907	91.3	857	45	5

(2) 健康教育

ア 両親（母親）教室

妊婦、夫及び妊婦の支援者に対して、妊娠、分娩等の知識を提供するとともに、夫の妊婦擬似体験やお風呂の入れ方等の体験学習を行った。また、先輩ママを招き、出産や育児の体験談を聞き、乳児に触れ合うことにより、親になる自覚を促した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施数 3回1コース（年9コース）
- ・参加者 (単位：人)

妊婦	夫	祖父母等	先輩ママ
132	120	3	39

イ 離乳食・むし歯予防教室

生後10～11か月児の発達に合わせた離乳食やむし歯予防に関する知識を提供するとともに、管理栄養士による栄養相談、また歯科衛生士によるむし歯予防の相談を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 126組

ウ 健診事後教室（ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ）

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

	対象月齢	回数（回）	参加者延べ数（組）
ちやいちやいぐるーぷ	3歳未満児	36	268
ぺんぎんぐるーぷ	3歳～就学前	17	126

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、小学生と中学生を対象に、性（生）教育の授業協力及び講演会を行った。

- ・授業協力

対 象	実施回数 (回)	参加人数（人）	
		児童・生徒	保護者
小 学 校	4	123	17
中 学 校	6	917	5

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配布を行った。

- ・実施回数 46回（9か月児健康診査時）
- ・参加者延べ数 1,055組

(3) 健康相談

ア 子育て相談

育児に関する相談及び指導を行うとともに親子の交流を図った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、藤岡保健センター、都賀保健センター、西方保健センター、岩舟健康福祉センター
- ・実施回数 54回
- ・参加者延べ数 812組

イ 母乳相談

母乳育児を希望する保護者に対し、助産師が個別相談を通して乳房トラブル等の対応方法について助言指導を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 92組

ウ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がい等の早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を行った。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結 果 内 訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
1,160	848	110	43	39	120

エ のびのび相談

乳幼児健診及び相談・家庭訪問等の保健指導において、継続支援が必要な親子や

何らかの発達上の問題が疑われた児に対して心理士による個別相談を実施することで、児の健全な発達を促し、保護者への育児支援を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、都賀保健センター
- ・実施回数 18回
- ・参加者延べ数 32人

オ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を行った。

- ・訪問実数 897件
- ・訪問延べ数 946件

(4) 歯科保健事業

ア フッ化物塗布事業

歯と口の健康週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と栃木市、壬生町で共催して、小学1年生と年長児を対象にフッ化物塗布及び歯科医師による講演、歯の健康相談を行った。（年1回）

- ・フッ化物塗布者数 （単位：人）

小学1年生	年長児	合計
257	237	494

イ よい歯のコンクール

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール（3歳児の部、親と子の部）を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの一次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の二次審査に推薦した。

- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・3歳児の部参加者 16人（県南地区への推薦は5人）
- ・親と子の部参加者 5組（県南地区への推薦は5組）

(5) 給付事業

ア 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下または生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。（県からの権限移譲により平成25年度開始）

- ・給付認定者数 20件

イ 母子栄養食品支援事業

生活保護世帯または市民税非課税世帯に属する妊産婦及び乳児に対して、心身の健全な育成を図るため、栄養の強化に必要な牛乳または粉ミルクを無償で支給する。

- ・支給決定件数 0件

(6) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員（142人）が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談、乳幼児健診等の受診勧奨を行ったほか、地域の子どもと親同士の交流を図るため、地区公民館等でふれあいのつどい等を開催した。活動を通して地域と行政のパイプ役を担った。

・活動実績 (単位：件)

妊婦関係	乳幼児関係	計
734	1,345	2,079

## 成人保健係

### 1 健康増進計画推進事業

#### (1) 重点領域の推進

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

#### ア 関係機関

健康増進計画推進部会員（保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等）及び庁内ワーキング構成員

#### イ 主な取組

- ・健康まつりに合わせて小学生からポスター募集と展示
- ・子ども料理コンクール出展作品の発表会及びレシピ集作成
- ・ラジオ体操の推進
- ・市内トレーニング施設の周知
- ・妊産婦や乳幼児のいる家庭への受動喫煙の害等の啓発
- ・受動喫煙防止ポスターの作成
- ・禁煙相談機関の周知
- ・こころの健康相談、こころの健康サポーター研修会等の実施
- ・健康あっぷ講座、出前講座の実施（歯と口の健康）
- ・健康診査・検診等の実施

#### ウ 健康増進計画推進部会及び庁内ワーキング合同会議

主に2つの重点領域「喫煙」「こころの健康」の取組みについて、健康増進計画推進部会員、庁内ワーキング構成員と話し合った。

#### ・実施内容

月日	参加数（人）	内容
第1回 7月20日	48	・これまでの経過及び今後の取組み案 ・グループワーク
第2回 12月7日	46	・経過報告 ・講話海老原心理士「こころの健康づくりについて」 ・グループワーク

第3回 2月22日	44	・経過報告 ・グループワーク
--------------	----	-------------------

(2) 健康都市宣言

栃木市民が健康で心豊かにいきいきとした生活が送れるよう、市民と行政が一体となって健康づくりに取り組む機運を高めるとともに、健康づくりの基本的な考え方をわかりやすく発信するため、9月27日に「あったかとしぎ健康都市宣言」を公布した。

懸垂幕やポスター掲示等とともに、記念式典及び記念講演会を開催し、周知した。

- ・実施日 1月20日
- ・会場 栃木市大平文化会館
- ・来場者数 1,100名
- ・内容  
記念式典
  - ・あったかとしぎ健康都市宣言 群読
  - ・めざせ！健康寿命の延伸～栃木市の健康づくりについて～ 講話 保健師
- 記念講演会（がん検診啓発セミナー）
  - ・歌うこと、演じること、そして生きること 講話 倍賞千恵子 氏

2 健康づくり事業

(1) 特定保健指導等事業

特定健診受診者に対し、生活習慣病の発症・重症化予防を目的とし、保健指導や運動・栄養教室を行った。

- ・会場 各保健センター

ア 特定保健指導

(ア) 実施回数（集団＋個別指導） (単位：回)

初回面接	中間評価	最終評価	合計
127	32	29	188

(イ) 実施状況

a 初回面接

区分	対象者数(人)	指導数(人)	実施率(%)
積極的支援	207	86	41.5
動機付け支援	668	395	59.1
合計	875	481	55.0

b 中間評価（初回面接から3か月後）

区分	指導数(人)	
	平成29年初回面接実施者	平成28年初回面接実施者
積極的支援	21	11
動機付け支援	109	19
合計	130	30

c 最終評価（初回面接から6か月後）

区分	指導数(人)	
	平成29年初回面接実施者	平成28年初回面接実施者
積極的支援	11	26
動機付け支援	38	75
合計	49	101

イ からだスッキリ教室

(7) 運動教室

・実施状況

回数(回)	特定保健指導該当者延べ数(人)	情報提供者延べ数(人)
72	87	1,112

(イ) 栄養教室（血糖編・コレステロール編・血圧編）

・実施状況

回数(回)	特定保健指導該当者延べ数(人)	情報提供者延べ数(人)
17	45	247

ウ 健診結果説明会

健診結果を正しく理解し生活習慣を見直すきっかけを作るために説明会を行った。

・実施状況（集団+個別指導）

回数(回)	参加数(人)
34	150

(2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病重症化予防を目的とし、6か月間の保健指導を行った。

ア 保健指導（外部委託）

- ・対象者 糖尿病腎症第2～4期の病期にある者（人工透析移行のリスクが高い者）
- ・実施状況 面談2回、電話6回
- ・プログラム終了者数 16人

イ 糖尿病予防教室～入門編～

- ・対象者 特定健診結果で糖尿病境界域段階の者
- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・回数 4回1コース（年2コース）
- ・参加者延べ数 185人

(3) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者のうち、同意がとれた者に対し、年に1回調査票の送付等を行い、医療機関の受診状況や診療状況の確認と、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。

	対象者(人)	同意者(人)	フォロー数(人)	終了者数(人)
新規（平成29年度）	15	11		
平成28年度	14	11	11	-

平成27年度	13	9	7	2
合計	42	31	18	2

(4) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

生活習慣病予防のため、一般市民を対象に栄養や口腔機能改善・禁煙支援の講話、運動指導を行った。

・実施状況

区 分	対 象	回数 (回)	参加延べ数 (人)
栄養	一般市民	1	14
口腔	一般市民	2	61
運動	一般市民	12	216
親子運動	1歳以上の子と保護者	6	89
禁煙	一般市民	1	15
合計		22	395

イ 出前講座

地域の要望に応じて健康教育を行った。

区 分	対 象	回数 (回)	参加延べ数 (人)
ロコモ	一般市民	8	172
口腔	一般市民	16	589
健康増進計画	一般市民	5	71
メタボ	一般市民	1	82
たばこ	一般市民	1	11
合計		31	925

(5) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 12回
- ・相談者延べ数 12人

(6) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 17回
- ・相談者延べ数 17人
- ・指導内容(延べ件数)

(単位：件)

糖尿病	脂質異常症	高血圧	肝臓病	腎臓病	肥満	その他	計
12	6	10	3	5	4	4	44

(7) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを市民健康まつり、健康あっぷ講座、出前講座、糖尿病予防教室で配布した。

- ・配布数 2,363枚



### 3 自殺予防対策事業

#### (1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等の心の健康相談を実施した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 21回
- ・参加件数 52件

#### (2) こころの健康サポーター研修会

市職員、母子保健推進員、民生委員・児童委員を対象に、住民の身近な相談者として、こころの健康サポーター（ゲートキーパー）の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

- ・実施回数 3回
- ・参加延べ数 419人

#### (3) 自殺予防普及啓発キャンペーン（県共催）

自殺等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、街頭において自殺予防の啓発グッズや相談窓口一覧を配布した。

- ・会 場 栃木駅、市内スーパー
- ・実施回数 2回
- ・配布数 1,500人分

#### (4) こころの健康教室

勤労者、妊婦や家族を対象に、「こころ」をテーマとし、様々な視点から知識の普及やストレスの対処法を学ぶ機会として開催した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 2回
- ・参加人数 52人

#### (5) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を活用し、自分のこころの健康状態をチェックすることで、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的に、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを市のホームページに設置した。

- ・アクセス数 38,354件

### 4 地域保健対策推進事業

#### (1) 栃木市健康づくり推進会議

市民の生涯を通じた健康の実現をめざし、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動に関係機関、関係団体、行政等が協働して支援し、住民に密着した総合的な健康づくり対策事業を推進するため、会議を実施した。

##### ア 関係機関

保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等

##### イ 会議開催

月日	参加数(人)	内容
第1回 4月13日	16	・健康都市宣言について
第2回 8月24日	16	・栃木市保健事業について ・健康増進計画について ・健康都市宣言について ・口腔がん検診について ・糖尿病性重症化予防事業について

(2) 食生活改善事業

食生活改善推進員（142人）が、地域住民を対象に食生活改善のための講習会や食育活動、食事バランスガイドの普及等を行った。また、会員相互が連携し地域の食生活改善推進を図るため、研修会を実施した。

ア 栃木市食生活改善推進員協議会活動

(ア) 講習会

内容	実施回数（回）	参加延べ数（人）
食育教室	1	22
生活習慣病予防教室関係	3	63
介護食教室	1	19
合計	5	104

(イ) 子どもの料理コンクール出展作品発表会

- ・実施回数 1回
- ・参加延べ数 4組（6人）

(ウ) 3歳児健診時食生活アドバイス

- ・実施回数 40回
- ・参加延べ数 2266人

(エ) 食生活改善推進員養成講習会（調理補助等）

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ数 71人

(オ) 研修会

- ・実施回数 8回
- ・食生活改善推進員参加延べ数 203人

イ 栃木市食生活改善推進員協議会支部活動

各支部ごとに活動を実施した。

(ア) しもつかれ講習会

- ・実施回数 4回
- ・参加延べ数 145人

(イ) 他機関事業協力（試食提供）

- ・実施回数 7回
- ・参加延べ数 1,419人

(ウ) 研修会

- ・実施回数 11回
- ・食生活改善推進員参加延べ数 157人

(3) 自主グループ活動支援（健康あっぷフォロー教室）

健康あっぷ講座修了者を対象に自主的な健康づくり活動の立ち上げに向けて、会の運営のアドバイスをを行った。

- ・実施回数 24回
- ・参加延べ数 125人

5 医療用ウィッグ購入費補助金交付事業

がん患者の治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、がんの治療に伴う脱毛の悩みに対して支援するため、医療用ウィッグ購入費の補助を開始した。

- ・交付実績 (単位：人)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	-	-	-	-	-	-	-	0
女	1	3	14	7	21	10	2	58
合計	1	3	14	7	21	10	2	58

- ・交付額 1,697,000円

6 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

- ・保健師訪問指導数 1,053人

- ・内訳（延べ人数） (単位：人)

妊産婦	新生児	未熟児	乳幼児	小児慢性 特定疾患	精神 保健	生活 習慣病	他の 疾患	その他
318	69	12	571	14	34	4	21	10

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上